

はじめに

私たちセーフイーは「映像から未来をつくる」というビジョンのもと、誰もが活用できる映像プラットフォームを提供しています。私たちの目指す姿は、映像によってこれまで見えなかった課題を可視化し解決することで、安心・安全な社会作りに貢献することです。

セーフイーのプラットフォームは、既に店舗や建築現場といった各業界の現場、個人宅や街の見守り等の幅広い場面で活用いただいております。その活用場面は無限の可能性を秘めています。私たちは、これからも様々なお客様のニーズに応じて、映像データや連携する各種データを活用し、課題を解決するためのお手伝いをさせて頂きたいと考えています。幅広いデータの活用場面に応じて、プラットフォーム上で取り扱うデータの内容も、パーソナルデータだけでなく多岐に亘りますし、関係するステークホルダーも、サービスを利用されるお客様、映像に映る個人の皆様、パートナー*や公的機関、ひいては社会全体など多種多様です。

データ駆動型社会のインフラともいえる、私たちの映像プラットフォームの活用場面や取り扱うデータが飛躍的に増大する中で、セーフイーのプラットフォームを皆様に安心して利用いただき、目指す姿である安心・安全な社会作りへの貢献を実現するためには、データの適切な取扱いが必要不可欠であると考えています。映像データが不適切に取り扱われるようなことがあれば、個人のプライバシーへの影響はもとより、監視社会への懸念、差別や偏見の助長、ひいては民主主義などの私たちの社会の根幹を成す価値観への脅威にも繋がりがかねません。

以上の認識のもと、私たちの目指す安心・安全な社会作りの実現に向けて、遵守すべき行動原則として本憲章を定めました。また、データの適切な取扱いを確保するためには、プラットフォームを活用いただくお客様等の皆様にも、考え方を共有していただくことが不可欠です。そのため、私たちは、ステークホルダーの皆様との双方向でのコミュニケーションに努め、協力してデータガバナンスの実現を目指します。

このように、本憲章は、私たち自身が遵守すべき指針であることはもとより、プラットフォームを利用されるお客様やパートナー等のステークホルダーの皆様にも、本憲章へのご理解とご協力をお願いしたいと考えております。本憲章の内容についても、多種多様なステークホルダーの皆様との継続的な対話も経つつ、社会環境の変化や技術革新もふまえて継続的に検証し、必要に応じ改善を行っていく所存です。

1. プライバシーの尊重

私たちは、映像データに関するプライバシーは各個人の基本的な人権であるのみならず、社会全体としても民主主義の根幹を支えるものと捉えています。そのような観点から、私たちは映像プラットフォームの運営に際し、以下のとおりプライバシーを最大限尊重すべく取り組みます。

- ・ 私たちは、お客様やパートナーと協力し、映像に映る個人の皆様のプライバシーが守られるよう、技術的/組織的/人的取組みを行います。プライバシーガバナンスの実現には、実際にサービスを利用してデータを活用されるお客様やパートナーの積極的な協力が欠かせないため、お客様等との双方向でのコミュニケーションに努め、協力してガバナンスの向上に努めます。
- ・ 映像に映る個人の皆様の目線に立って、継続的な対話を行う等、透明性を高めるような仕組みを整えるよう努めます。

- ・ テクノロジー企業として、プライバシー保護に向けた技術的アプローチを積極的に採用し、お客様にも技術的ツールを活用していただくなど、皆様にとって安心できるサービスの維持・向上に努めます。

2. データの取り扱い

- ・ お客様が私たちのプラットフォーム上に保管するデータは暗号化その他の手段によって保護されており、カメラからの通信経路も暗号化されています。
- ・ 私たちは、データの漏えい、滅失又は毀損等の事故を防止するために、高度なセキュリティを維持、改善するための取組みを継続的に行い、新たな技術開発にも積極的に取り組みます。
- ・ お客様がデータに関する管理をご自身で行っていただけるよう、私たちは技術的ツール等を提供し、適切な利用環境が保たれるよう努めます。

3. 行政機関等との関わり

- ・ 私たちはデータやプライバシーに関する各種法令/ガイドラインを遵守すると共に、より分かりやすい基準やルール作りに関して行政機関等とともに協働するよう努めます。
- ・ 行政機関等からプラットフォーム上のデータに関する要請を受けた場合には、当該要請に応じる必要性・合理性につき私たちとして適切に判断するとともに、透明性の担保に努めます。

4. 体制

- ・ データの活用によるプライバシーや人権への影響を評価し、整備する体制を構築します。情報セキュリティに関する評価を定期的に行い、リスクを軽減するための対策を行うほか、社内やパートナー向けの研修、啓発、情報共有などの活動を継続的に実施します。
- ・ 新たな商品・サービスの開発に際し、上記の観点に基づく事前/事後のチェック機能を強化します。
- ・ 私たちはプラットフォーマーとしての社会的責務を認識し、安心してプラットフォームを利用いただける状態の実現に向けてお客様やパートナーと協力します。また、データの取扱いについて、映像に映る個人の皆様を含む社会の皆様からいただくお声に真摯に向き合っておりま

5. 第三者による検証

- ・ 私たちの行う事業や提供するサービス、その中でのデータの取得・利活用がステークホルダーのベネフィットと社会の発展に貢献しているか、定期的に社外の専門家・有識者による検証を受けるための会議体を開催します。そのような会議体でのフィードバックを反映し、継続的な改善に努めます。

*販売パートナー、ハードウェアメーカー、ソリューションプロバイダー等のビジネスパートナー

発行日

2022年04月01日